

ヨコハマトリエンナーレ2017 運営管理業務等委託 提案書評価基準

	評価項目	評価基準	点数	加重倍率	小計
A 提案内容に関する視点	1)事業趣旨の理解度	本展覧会の趣旨及び業務内容を十分に踏まえた、実現性のある企画提案となっている。		3	
	2)提案の独自性・妥当性	本展覧会の趣旨に適合した独自性・妥当性のある提案である。		2	
	3)専門性	業務説明資料で要求する項目のほか、専門的な視点からの追加提案がある。		2	
	4)危機管理体制	突発事故や災害時等の緊急対応等、十分な危機管理体制がとられている。		2	
	5)来場者サービスの視点	障害の有無、年齢、性別、人種等にかかわらず多様な来場者に対するおもてなし、サービスの視点がある。		1	
	6)他事業主体との連携	本展覧会にかかわるあらゆる事業者・NPO団体・市民・市民サポーターなどとの連携・協力の視点がある。		1	
B 実施体制に関する視点	1)過去の業務実績	業務を効率的に実施するために必要な、本事業に類する事業で良好な実績を有している。		3	
	2)人員体制	本業務を遂行できる組織・人員体制が具体的に示されている。		2	
	3)予算計画	本業務を実施するにあたり、妥当性・実現性のある予算積算がなされている。		2	
	4)スケジュール管理・情報共有	適切なスケジュール管理及び主催者との情報共有がなされ得る業務管理体制である。		2	
				合計	

(採点方法)

- 1 各評価項目について、5段階評価を行うこととします。
- 2 配点の評価は、各項目5点満点とし、
5点:優れている、4点:やや優れている、3点:普通、2点:やや劣る、1点:劣る とします。
- 3 評価点を算出するにあたり重視する項目について、指定された加重倍率を乗じることとします。